

37:18 兄たちは遠くにヨセフを見て、彼が近くに来る前に、彼を殺そうと企んだ。

37:19 彼らは互いに話し合った。「見ろ。あの夢見る者がやって来た。

37:20 さあ、今こそあいつを殺し、どこかの穴の一つにでも投げ込んでしまおう。そうして、狂暴な獣が食い殺したと言おう。あいつの夢がどうなるかを見ようではないか。」

37:21 しかし、ルベンはこれを聞き、彼らの手から彼を救い出そうとして、「あの子を打ち殺すのはやめよう」と言った。

37:22 また、ルベンは言った。「弟の血を流してはいけない。弟を荒野の、この穴に投げ込みなさい。手を下してはいけない。」これは、ヨセフを彼らの手から救い出し、父のもとに帰すためであった。

37:23 ヨセフが兄たちのところに来たとき、彼らは、ヨセフの長服、彼が着ていたあや織りの長服をはぎ取り、

37:24 彼を捕らえて、穴の中に投げ込んだ。その穴は空で、中には水がなかった。

37:25 それから、彼らは座って食事をした。彼らが目を上げて見ると、そこに、イシュマエル人の隊商がギルアデからやって来ていた。彼らは、らくだに樹膠と乳香と没薬を背負わせて、エジプトへ下って行くところであった。

37:26 すると、ユダが兄弟たちに言った。「弟を殺し、その血を隠しても、何の得になるだろう。

37:27 さあ、ヨセフをイシュマエル人に売ろう。われわれが手をかけてはいけない。あいつは、われわれの弟、われわれの肉親なのだから。」兄弟たちは彼の言うことを聞き入れ

た。

37:28 そのとき、ミディアン人の商人たちが通りかかった。それで兄弟たちはヨセフを穴から引き上げ、銀二十枚でヨセフをイシュマエル人に売った。イシュマエル人はヨセフをエジプトへ連れて行った。

37:29 さて、ルベンが穴のところに帰って来ると、なんと、ヨセフは穴の中にいなかった。ルベンは自分の衣を引き裂き、

37:30 兄弟たちのところに戻って来て言った。「あの子がいらない。ああ私は、私は、どこへ行けばよいのか。」

37:31 彼らはヨセフの長服を取り、雄やぎを屠って、長服をその血に浸した。

37:32 そして、そのあや織りの長服を父のところに送り届けて、言った。「これを見つけました。あなたの子の長服かどうか、お調べください。」

37:33 父はそれを調べて言った。「わが子の長服だ。悪い獣が食い殺したのだ。ヨセフは確かに、かみ裂かれたのだ。」

37:34 ヤコブは自分の衣を引き裂き、粗布を腰にまとい、何日も、その子のために嘆き悲しんだ。

37:35 彼の息子、娘たちがみな来て父を慰めたが、彼は慰められるのを拒んで言った。

「私は嘆き悲しみながら、わが子のところに、よみに下って行きたい。」こうして父はヨセフのために泣いた。

37:36 あのミディアン人たちは、エジプトでファラオの廷臣、侍従長ポティファルにヨセフを売った。

兄たちはヨセフが見た夢で怒り、日頃から父に偏愛されていることから憎しみ、彼を殺したいほ

どでした。またその夢の通りに自分たちが、ヨセフに仕えるようになることを嫌い恐れて弟ヨセフを殺そうとします。

実際には全員が同じ考えではなく、長兄のルベンはヨセフを救おうとしますし、ユダは命だけは助けようとしています。しかし聖書では、彼らも他の兄弟たちと同じように飢饉に苦しみ、最後にはヨセフにひれ伏すこととなります。正しいと信じることは、立場が悪くなくても自分を犠牲にしても、成し遂げる勇気も必要です。ルベンは中途半端であったと言えるでしょう。

またそこには主のご計画を見ることができません。自分を失って嘆き悲しむ父も、味方になってくれそうだった兄ルベンも今や何も頼りになりません。しかしヨセフの最悪の時に、すでに主の祝福と勝利は備わっていたのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

